**【テーマ8】　安全で安心な学びの場をつくります**

|  |  |
| --- | --- |
| **めざす方向** | **◆耐震改修、老朽化対策など、府立学校の計画的な施設整備を推進します。** **◆学校の危機管理体制を確立するとともに、児童・生徒が災害時に迅速に対応する力を育成します。** **◆子どもへの交通安全・防犯教育を推進するとともに、地域との連携による子どもの見守り活動等を推進します。**  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **府立学校の計画的な施設整備の推進**  |  |  |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（H30.3月末時点）＞** |
|  | **■老朽化対策の計画的推進や教育環境の改善**＊府立学校耐震性能向上・大規模改造事業 ・非構造部材の耐震化として、屋内運動場及び武道場等の天井・照明器具等の対策工事及び次年度工事に係る実施設計を行います。 ＊府立学校老朽化対策事業 ・「府立学校施設整備方針」（平成27年度作成）に基づく、計画的な老朽化対策を推進します。 ・エレベーター改修工事 ・外部改修工事及び次年度工事分に係る実施設計 ・生徒や教職員の安全・安心を確保する上で必要となる緊急性の高い、消防設備やブロック塀等の改修工事 ＊府立高校学習環境改善事業・府立高校の1系統のトイレの全面改修（平成31年度完了予定）を行います。＊府立学校施設・設備改修事業 ・エレベーター・スロープの設置等のバリアフリー化を行います。 \*アスベスト対策事業・除去工事におけるアスベストの確認方法や、囲い込み等による対応済み箇所の点検及び補修方策等を検討します。 | ◇活動指標（アウトプット）＊府立学校の非構造部材の耐震化をすすめます。 ・屋内運動場及び武道場等の天井・照明器具等対策工事 　　　　　　　　　　　　　　　　高等学校　22校 （工事）　　　　　　　　　　　　　　　　高等学校　　1校 （設計）＊府立学校の老朽化対策をすすめます。 ・エレベーター改修工事　支援学校　4校 （工事）　　　　　　　　　 　　　　　　支援学校　4校 （設計）・大規模外部改修工事　高等学校　4校（工事）　　　　　　　　　　　　　　　支援学校　4校（設計）・消防設備改修工事　　 高等学校　4校（設計）・ブロック塀改修工事　　 高等学校　3校 （工事）高等学校　3校 （設計）＊府立高校学習環境改善事業　・トイレ改修工事　　　　高等学校15校（工事）　　　　　　　　　　　　　　　高等学校50校（設計）＊府立学校の施設・設備の福祉整備等をすすめます。 ・エレベーター設置工事　 高等学校　1校 （設計） ・エレベーター改修工事　 高等学校　3校 （設計）・福祉整備工事　　　　　　高等学校　2校 　　　　　　　　　　　　　　　　 支援学校　1校 | 〇老朽化対策の計画的推進や教育環境の改善＊府立学校の非構造部材の耐震化をすすめた。 ・屋内運動場及び武道場等の天井・照明器具等対策工事 　　　　　　　　　　　　　　　高等学校 22校（工事済）高等学校 1校（設計済）＊府立学校の老朽化対策をすすめます。 ・エレベーター改修工事 支援学校 4校（工事済）　　　　　　　　　 　　　　　 支援学校 4校（設計済）・大規模外部改修工事　高等学校　 4校（延期）支援学校 4校（設計済）・消防設備改修工事 高等学校 4校（設計済）・ブロック塀改修工事　　 高等学校 3校（工事済）高等学校 3校（設計済）＊府立高校学習環境改善事業・トイレ改修工事　　　 　高等学校 15校（工事済）高等学校 55校（設計済）＊府立学校の施設・設備の福祉整備等をすすめます。 ・エレベーター設置工事　 高等学校 1校 （設計済） ・エレベーター改修工事　 高等学校 3校 （設計済）・福祉整備工事　　　　　　高等学校 2校 （工事済）　　　　　　　　　　　　　　　　支援学校 1校 （工事済） |
| **災害時に迅速に対応するための備えの充実**  |  |  |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（H30.3月末時点）＞** |
|  | **■学校の防災力の向上**・「学校における防災教育の手引き」の活用により、防災教育の充実を図るとともに、学校の地域の実態に応じ、様々な自然災害を想定した実践的な避難訓練を実施します。 ・南海トラフ地震による津波被害が想定される学校においては、対応フローチャート「津波発生時対応シミュレーション」を活用することにより、災害発生時の迅速な避難行動につなげます。 ・学校安全活動において中核となる学校安全担当者を明確にし、適宜、学校の危機管理マニュアルの見直しを行い、校内体制を確立します。・教育庁が作成したひな形をもとに、全府立学校において、各市町村と連携し、「大規模災害時初期対応マニュアル」を策定します。**■教職員を対象とした防災研修の実施**・教職員を対象に、地震・津波がもたらす災害についての講義や、災害発生時の対応についての実習などを取り入れ、災害時に迅速に対応するための備えを充実させます。 は、公私双方を対象とする取組み | ◇成果指標（アウトカム）＊火災のみならず、地域の実情に応じ、自然災害を想定した避難訓練の実施率100％をめざします。 （参考）平成28年度　自然災害を想定した避難訓練の実施率 　　　　　　　公立小学校　　 99．8％ 　　　　　　　公立中学校　　 97．5％ 　　　　　　　府立学校　　　　　　100％ 　  | 〇学校の防災力の向上・平成28年４月に府内全学校に配付した「学校における防災教育の手引き（改訂版）」を参考に、学校・地域の実態に応じた防災教育の充実や、実践的な避難訓練を実施するよう働きかけた。学校安全担当指導主事等連絡会大阪府学校保健主管課長会府立学校保健主事研修会平成29年度自然災害を想定した避難訓練の実施率 　　　　　　　公立小学校　100％ 　　　　　　　公立中学校　100％ 　　　　　　　府立学校　　 100％ ・「府立学校に対する指示事項」、「市町村教委に対する指導・助言事項」において、全ての教職員が役割を分担するとともに、中核となる学校安全担当者を明確にし、学校安全の推進体制を整備することを明記した。・府立学校における「大規模災害時初期対応マニュアル」については、策定を完了した。〇教職員を対象とした防災研修の実施・学校園における災害発生時の対応について、応急手当研修を実施した。　　　　　　　　　　　　　　受講者数：105名・災害救護シミュレーション等を実施。・危機管理マニュアルや学校安全計画等の再確認、避難訓練等での災害シミュレーションの導入を呼びかけ、学校等での危機管理体制の確立を働きかけた。 |
| **学校内外の安全対策の取組みの推進**  |  |  |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（H30.3月末時点）＞** |
|  | **■交通安全教育の充実**・「スケアードストレイト教育技法(\*22)」や「自転車シミュレーター」を活用した実践事例の普及や研修の実施、様々な教材等の活用により、交通安全教育の充実を図るとともに、自転車の利用に係る交通安全教室を開催し、自転車による事故防止や被害者保護を図ります。 は、公私双方を対象とする取組み | ◇成果指標（アウトカム）＊交通安全教室の実施率100％をめざします。 （参考）平成28年度　交通安全教室の実施率 　　　　　　　公立小学校　　 100％公立中学校　 98．3％ 　　　　　　　府立学校　　　　100％  | 〇交通安全教育の充実・国の事業を活用し、スケアードストレイトを活用した交通安全教室を府内９校（府立６校・市町村立３校）で実施し、その成果を府内全学校へ報告会や成果報告書により周知した。　平成29年度　交通安全教室の実施率 　　　　　　　公立小学校　　 100％公立中学校　　 100％ 　　　　　　　府立学校　　　　100％  |

|  |
| --- |
| **【部局長コメント（テーマ８総評）】**自己評価 |
| **＜取組状況の点検＞**  | **＜今後の取組みの方向性＞**　 |
| **■府立学校の計画的な施設整備の推進**当初の目標を達成することができました。・大規模外部改修工事を予定していた高等学校４校においては、外壁仕上塗材に含まれるアスベストの取扱い対応について、国からの指針が出たことにより工法等を再検討する必要が生じたため延期となりましたが、その他老朽化対策の計画的推進や教育環境の改善については、概ね当初の予定どおりに取り組みました。**■災害時に迅速に対応するための備えの充実**当初の目標を達成することができました。・自然災害を想定した避難訓練の実施率（公立小中学校・府立学校）100％を達成しました。・教職員を対象とした防災研修の実施について、当初の目標どおり取組みを進めました。　**■学校内外の安全対策の取組みの推進**　当初の目標を達成することができました。・交通安全教室の実施率100％を達成しました。 | **■府立学校の計画的な施設整備の推進**・引き続き、計画的な工事の実施に向けて取り組みます。**■災害時に迅速に対応するための備えの充実**・各学校において地域と連携した避難訓練が実施されるよう、安全担当教職員を対象とした研修等で働きかけます。・引き続き、教職員を対象とした防災研修を実施し、防災を含む安全に関する教育の推進に取り組みます。**■学校内外の安全対策の取組みの推進**　・引き続き、交通安全教室が100%実施されるよう働きかけるとともに、実践事例の普及や研修の実施、様々な教材等の活用により、交通安全教育の充実を図り、自転車による事故防止や被害者保護を図ります。 |